

津山中央病院 連携広報誌

2023 年

1 月号

メディネット

Vol.231



津山中央病院とハナミズキ

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

化学療法および 化学療法センターについて

化学療法および 化学療法センターについて

津山中央病院 内科 部長
化学療法センター長

武田 洋正

専門領域

・呼吸器内科

専門医・指導医

・日本内科学会認定医

・日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

・日本呼吸器学会専門医

・日本内科学会総合内科専門医



前任の野中泰幸センター長に代わり、令和4年4月1日付けで化学療法センター長に就任いたしました武田 洋正です。どうぞよろしくお願いいたします。今回は、化学療法（抗がん剤）および化学療法センターについてご紹介いたします。

抗がん剤は歴史的にいろいろな治療薬が開発されてきましたが、有効であるということが科学的に証明された治療のみが「標準治療」として残っていきます。当院でも、科学的証拠（臨床研究）に基づいた薬剤を選択して使用しています。

標準治療というと、さらにより治療が存在するように誤解されがちですが、がん治療の世界での標準治療は、本来は「最良治療」とでも表現すべきものであり、現時点でのベストの治療という意味です。

岡山県北部は比較的人口の少ない地域に位置しますが、「地元の医療機関」で「標準治療」を患者さんに届けることを一つの目標として、日々の業務にあたっています。実際にがん治療を受ける場合、遠方の医療機関へ通院することが現実的ではないことも多く、近くの病院での診療が可能であることは、患者さんにとって大きなメリットです。当院の化学療法センターでは、常勤の医師が勤務する診療科については、ほぼすべての標準治療を行うことができます。

がんの診療は全ての側面で進化を遂げていますが、特に化学療法（免疫療法含む）の治療効果および副作用については、大きく改善しています。

化学療法の薬剤の選択肢が乏しい時代もありましたが、現在は非常に様々な薬剤が臨床応用されており、非常に進歩が速いです。数年前の治療が時代遅れになるということが日常的に起こっています。

とくに肺がん領域では分子生物学的な解析が急速に進展しており、検査法・治療法ともに変貌しています。膨大な知見・エビデンスの集積がガイドラインという形で発

刊されますが、例えば肺癌診療ガイドライン（2022年版）は、500ページに達する（厚さ2.5cm）冊子となっており、頻繁に改訂されております。

患者さんに「化学療法」と伝えた場合、「入院で行う、嘔吐を繰り返して毛が抜ける点滴治療」というようなイメージがいまだに強いようですが、実際には必ずしもそうではありません。制吐剤なども改善されており、化学療法の副作用で嘔吐を繰り返すということはまれです。食欲の低下は起こることも多いですが、自覚的な有害事象が非常に軽いということも珍しくはありません。近年の進歩で治療効果が向上し、生存率が改善しているのも事実ですが、支持療法（副作用対策）はそれ以上に進歩しているのが実感です。そのため、現在では化学療法は外来で行うことが普通であり、当院でも特別な事情がない場合は外来にて施行しています。実際に多くの症例で、外来での続行が可能です。また内服の抗がん剤も増えています。

当院でもさまざまな抗がん剤を使用していますが、医療者にとっても患者さんにとっても特別な注意が必要な薬剤もあります。そのため、専門知識を持つスタッフの対応が望ましいと考えられ、当院での外来化学療法は全て化学療法センターで行っております。

化学療法センターというと、「抗がん剤を点滴するだけの場所」というイメージでとらえられることもありますが、それは化学療法センターの機能の一部にすぎません。患者さん本人およびご家族に、副作用の管理に対するアドバイスや、精神面のサポートを行うことも重要な機能の一つです。他に、看護師、薬剤師、栄養士、歯科スタッフなどとの連携により、様々な角度から患者さんにご家族がより良い日常生活を過ごしていただけるように努力しております。



化学療法センタースタッフ



化学療法センター治療室



化学療法センター待合



化学療法センター無菌調剤室

セミナー・講演会情報

●CC セミナー（Web 併用のハイブリッド形式）

講演 『 日常診療における下肢静脈瘤 』

- ・講師 心臓血管外科 主任 大賀 勇輝 先生
- ・日時 2023 年 1 月 10 日（火）19：00～20：00
- ・場所 津山中央病院 研修センター2F 講義室

地域連携室からのお願い

～紹介元医療機関からの予約について～

- ◆紹介予約は原則お電話ではなく、『紹介予約申込FAX用紙』をご記入の上、**FAX**にてお送りください。
- ◆『紹介予約申込FAX用紙』は **FAX** 前にチェック項目に漏れがないかを今一度ご確認いただきますようお願いいたします。
- ◆来院当日は紹介状とお薬手帳をご持参いただきますようお願いいたします。

看護学生によるキャンドルサービス

12月22日、津山中央病院・津山中央記念病院・アーバンライフ二階町・ナイスティ二階町で、津山中央看護専門学校1・2年生がキャンドルサービスを行いました。ご入院中の皆様、ご入居の皆様に、「心に残る1日を」という思いを込め、学生達はローソクの灯を手にした聖歌隊となり、廊下を歩き、歌声とメッセージカードを届けます。病室から廊下に出て待って下さる患者様、一緒に手を叩いて下さる患者様もおられ、寒い冬の夜の温かいひとときになっています。



キャンドルサービス